

高等技術専門校評価システム〈評価表〉

川越高等技術専門校金属加工科

評価項目		指標	評価	コメント		
1 訓練内容 必要な技能・知識を習得させるための訓練内容が設定され、実施されている	(1) 生活指導 あいさつができる、遅刻・欠席が少ないなど、生活指導が適切である	出席率 90%以上	(a) b c 出席率平均 96.3%	・訓練の過程において、生活指導面を含め、職業人としての素地を与えることを目標として取り組んでいる。特に実践で役立つ人材となるよう育成している。 ・訓練の過程において、生活指導面を含め、職業人としての基礎を身に付けることを目標として取り組んでいる。 ・訓練生の習得度合いに応じた訓練や、個々の生活態度等きめ細かく対応していきたい。		
	(2) 訓練生満足度 訓練内容に対し、訓練生の満足度が高い	満足度 90%以上	(a) b c 満足度平均 100%			
	2 応募・入校状況 入校者が定員を充足している	(1) 応募状況 応募倍率が1.25倍以上である	応募倍率 1.25倍以上		a b (c) 応募倍率 0.45倍	・高等学校、ハローワーク等に周知・募集を積極的に図ったが、応募倍率は1倍を下回った。 ・工業高校などの競技会に実際に参加しPR活動に力を入れている。
		(2) 入校状況 入校者が定員を充足している	入校率 100%		a b (c) 入校率 45.0%	
3 就職状況 公共職業安定所、企業、関係機関等と連携を図り、雇用情勢の情報収集や訓練生に対する相談、指導等の就職支援がなされている		(1) 就職状況(確定値) 就職率が100%である	就職率 100%	(a) b c 就職率 100%	・企業説明会を行い企業とのマッチングが上手いき半数が内定をもらった。 ・年齢層が高くなるほど、前職関連の職種を選ぶ確率が高くなる等理由は多々あるが、引き続き高い就職率を維持したい。	
		(2)就職状況(追指導最終値) 就職率が100%である ※ 前年度修了者	就職率 100%	(a) b c 就職率 100%		
	(3) 就職状況 訓練関連率(訓練を活かした就労率)が80%以上である	関連就職率 80%以上	(a) b c 関連就職率 100%			
	4 資格取得状況 訓練科ごとに適切な資格取得目標が掲げられ、資格が取得されている	・ 資格取得状況 訓練科ごとに適正資格取得目標が掲げられ、資格が取得されている	合格率 全国平均以上	(a) b c 全国平均以上		・各資格取得状況 2級技能検定(構造物鉄工実技)66.7%(全国平均57.4%) 溶接技能者評価試験 (A-2F)85.7%(全国平均 74.8%) (SA-2F)80%(全国平均75.3%)

a:優れている b:良好である c:改善を要する

総合評価

A:優れている (B)良好である C:一部改善を要する D:総合的な見直しを要する

a評価が6項目あるが、c評価が2項目あるため、総合評価をBとする。
 訓練内容における出席率がa評価、満足度がa評価に対して、応募・入校状況がc評価であることについては、金属加工科の魅力が募集へとつながっていないと言える。
 訓練内容は、機械操作・溶接・切断の基本からはじまり、構造物の製作及び施工・板金・特殊溶接・検査まで、実践で必要な基礎技能の習得を図っている。また、CAD/CAMや精密板金など、時代のニーズに対応したカリキュラムとしている。
 就職に有利な各種資格も積極的に奨励し取得させている。
 訓練生のモチベーションを高める取組としては、技能検定の合格、技能五輪全国大会への出場を目指した訓練を取り入れている。
 今後も企業現場で即戦力となる技術・技能者の育成に努めていくことに加え、金属加工科の訓練内容の良いところをPRし、応募倍率・入校率を高めていくよう努力する。